

日本画像学会インクジェット技術交流会 2023 年度イベント

## ミニ WS (Work Shop)

# 『インクジェット技術の最新動向2023』

～最新技術を読み解き、これからの展開を予測する～

**講師： 瀬戸 信二 (富士フイルムビジネスイノベーション株式会社)**



### 講師略歴

1990 年 東京理科大学機械工学専攻修了.同年 NEC(株)に入社  
ピエゾインクジェットヘッドの研究開発をスタート  
コンシューマ向けインクジェットプリンタの開発  
2004 年～ 富士ゼロックス株式会社に移籍  
オフィス向けインクジェットプリンタの開発  
2010 年～ 大型インクジェット枚葉機 JetPress 720/750 の開発  
2015 年～ 大型インクジェット連帳機 JetPress 2160CFG の開発  
現日本画像学会・インクジェット技術部会委員

### ミニ WS 内容

インクジェット技術は誕生してから様々な市場で利用されてきました。そしてその技術は今なお各市場に合わせて様々な形態へと変化し、さらには新たな市場へと拡大を続けています。2023 年は、COVID-19 の影響からも緩和され、新たなインクジェット技術の開発や新製品の投入も以前に戻り、新たな展開が期待される年であったと感じます。

ミニ WS では、そんな期待の年となる 2023 年に発表あるいは発売された製品を中心に、インクジェット技術の最新動向を振り返っていきます。そしてその内容を元に、インクジェット技術に長年関わっているインクジェット技術部会ベテラン委員の解説も交えながら参加者の疑問に応え、今後のインクジェット技術の展開や展望と一緒に考えていきたいと思います。

今回は昨年に引き続き、リアル(会場) + オンラインでの開催を予定しています。インクジェット技術交流会メンバーに限らず、若手からベテランの技術者・研究者の多くの方々にもご参加いただき、素朴な疑問や普段は聞きにくい質問に答える場を目指しています。知見を広げる場としてだけでなく、ネットワークを広げる交流の場としても是非ご利用ご参加ください。

**開催方法：** リアル(会場) + オンライン (Zoom Meeting) のハイブリッド形式  
講演終了後、講演内容や最近のトピックに関する座談会(意見交換会)の時間を設けます。  
オンラインでの参加も可能ですが、ぜひ会場にいらしてください。

**定員：** リアル 20 名, オンライン 30 名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

**開催日時：** **2024 年 3 月 1 日(金) 14:30 - 17:00**

**会場：** 貸会議室内海 301 会議室  
東京都千代田区神田三崎町 3-6-15 内海ビル  
JR 総武線 水道橋駅西口 徒歩 1 分 (2 ページ目の地図参照)  
<https://www.kaigishitsu.co.jp/>

参加費： ¥2,000（インクジェット技術交流会メンバー以外の方も参加可）  
※参加費には電子ファイルにて配布する講演資料の代金を含みます。

申込み締切： 2月26日(火) 12:00まで

申込み方法： 下記の日本画像学会インクジェット技術交流会の参加申し込みサイトから事前に申し込みをお願い致します。  
<https://questant.jp/q/MFDSTSBW>



- ・ 参加登録後、事務局より請求書(振り込み依頼)をメールで送付します。  
指定期日までに参加費の振り込みをお願いします。開催までに振り込みできない場合は事務局に連絡の上、開催後速やかに振り込みをお願いします。
- ・ 別の支払方法をご希望の場合は参加登録後、学会事務局にお問合せ下さい。
- ・ 参加費支払いをされた方に参加 URL と講演資料 pdf を送付します。講演資料は2月25日頃に送付予定です。
- ・ 会場参加申し込みをされた方で、オンライン参加に変更される方は下記担当者まで連絡願います。
- ・ オンライン参加時、Zoom 入室時のユーザーネームはご自分の“氏名”を入力していただきますようお願いいたします(参加者確認のため)。
- ・ 定員に達し次第、インクジェット技術交流会のホームページや Facebook に[募集終了]を掲載しますが、多少の時間差が生じることは了解願います。

#### このイベントの担当者

インクジェット技術部会主査： 藤井 雅彦（慶應義塾大学 SFC 研究所）  
m.fujii@inkcube.org

日本画像学会事務局                      committee@isj-imaging.org

